



クラス通信



木田幼稚園
令和3年4月号

お子様達が入園・進級して約一カ月が過ぎました。お母さんと離れるのが嫌で泣いているお子様も見られましたがお友達や先生と砂場や園庭で遊んだり、イカメやゲンゴロウ、金魚（頂点眼・水泡眼）など園内で飼育する珍しい生き物を観察しながら笑顔が見られるようになりました。また、ビオトープでは白詰草（シロツメクサ）が白いボール型のかわいい花を咲かせ、池の中のメダカも元気に泳ぎ出し毎日お子様たちと「季節の発見！」を楽しんでいます。

☆こいのぼり制作

5月5日はこどもの日です。今年は、年長組と年中組で各一体ずつ大きなこいのぼりを作成しました。年長組は皆の顔を絵具で描き、裏には切り紙で形を切りタンポでカラフルに色つけをしました。年中組はピンク・オレンジ・黄・黄緑の蛍光の絵の具を使って皆の手形と足形を押しました。年少組は小さな袋に様々な色の花紙を丸めて入れ、製作をしました。きりん組は赤・青・桃・黄の好きな色のケント紙をペットボトルに貼った後、シール遊びでうろこ・尻尾をつけていきました。最後に入れたリンリンとかわいい鈴の音に嬉しそうな笑顔が見られました。



☆母の日のプレゼント制作

5月9日 母の日に向けて各クラスお母さんにプレゼントを作りました。お子さん達は「お母さんへのプレゼントだからかわいく作ろう！」「お母さん喜んでくれるかな？」とお母さんへのプレゼントを楽しく製作することが出来ました。年長組は紙コップを顔の土台にし、帽子に見立てた針山を作りました。年中組はお母さんの顔を思い浮かべながら、メッセージカードを作りました。年少組は画用紙一つ一つにのりを丁寧に塗り、バランスを考えながらお母さんの顔を作り上げました。きりん組はれんこん・チンゲン菜・オクラ・ピーマンと様々な野菜に興味を持ち名前や形を学びながら好きな色の絵の具でぺたぺたとスタンプあそび。「わあ～きれい！」「れんこんって穴があいてるよ」「お花のスタンプにする！」「ピーマン嫌いなもの」とそれぞれの感想を口にしながらかわいい状差しが出来ました。

☆ほし組

園内で最年長の学年ということ意識して小さいお友達に優しく接する様子が見られます。年長組から新しく取り組んでいる漢字指導・Ee そろばんには1人ひとりが興味を持ち集中して取り組むことが出来ています。また27日（火）からは専任講師 円先生のお茶のお稽古が始まりました。前日までの導入で「お茶室の入室方法」「へりや敷居は踏まないこと」など所作を学んだお子様達。当日は良い緊張の中お茶のお稽古に取り組みました。初めてお抹茶を頂いたお子様たちは少し苦そうな顔をしながらも初めての抹茶の味をよく味わいました今後もお子様達が意欲的に新しいことに取り組めるよう声掛け・指導を行っていきます。



☆ぺんぎん組

年中組に進級し、毎日が笑顔と笑い声いっぱいのぺんぎん組。年少時に比べ、日に日にクラスの皆で力を合わせる「団結力」が感じられるようになりました。

先日行った「こいのぼり制作」では、皆の手形と足形を大きなこいのぼりにのせました。

「僕がここに手形を押すから、〇〇ちゃんはここがいいよ」

「お休みしている〇〇くんの足形はここに押そう」と互いに気遣い、世界に1体だけの素敵なこいのぼりが完成！初めて園庭に上げる日には、年長組や年少組、きりん組のお友達にもお披露目し、空高く上がっていく様子を見上げるお子様たちの目はドキドキとワクワクで輝いていました。



☆りす組

今もお母さまから離れるとき、涙が見られるお子様もいますがお部屋に入ればお着替えや身の回りの片づけを自分一人で行えるようになりました。きりん組から進級したお

子様も「もうりす組だから僕がやる！」と自信を持って様々な活動に取り組んでいます。お子様たちは全ての活動に一生懸命取り組みます。そして、その何倍戸外でのびのびと遊び、バランスの取れた保育を行っています。次月は専任講師による指導も始まります。



☆きりん組

涙の登園がお決まりだったお子様達も入園から3週間が過ぎ、園生活のリズムにも少しずつ慣れてきました。

ビオトープで「たんぽぽ」や「からすえんどう」などの草花を「ママのおみやげ！」と嬉しそうに持ち帰ったり「先生 うさぎ見に行こう」「カメさん泳いでるね」と園内の沢山の生き物に興味を持ったりと笑顔の毎日となりました。1人ひとりの思いをしっかり受け止めスキンシップを沢山し「幼稚園って楽しい」と感じてもらえる様配慮していきます。

